

【様式 1】

令和 8 年度 奈良県放課後児童支援員認定資格研修 受講申込書

奈良県知事 殿

令和 8 年 月 日

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第 10 条第 3 項の規定による認定資格研修の受講について、必要書類を添えて次のとおり申し込みます。

※ 黒又は青色ボールペンを用いて楷書で記入してください。

※ 本申込書にご記入いただいた氏名で修了証を作成します。

※ □欄には、該当する項目に☑を入れてください。

※ 申込書上の氏名・生年月日・住所・電話番号は、受講終了後にこども家庭庁のデータに登録されますので、間違いのないようにご本人が確認の上記入してください。

希望形態 (いずれかに○)		オンライン研修		集合研修
(ふりがな) 氏 名				
生年月日	S・H 年 月 日			
住所	〒 -			
電話番号	(固定・携帯) (確実に連絡が取れる番号を記載してください)			
メールアドレス	(任意…電話連絡が取れなかった場合の連絡に使用します)			
教材	今年度は下記教材を使用します。 ・『放課後児童支援員認定資格研修』テキスト ・『放課後児童クラブ運営指針』 ・『放課後児童クラブ運営指針解説書』 (東京リーガルマインド編著)		教材費として1, 5 0 0円を徴収します	
該当する受講資格 申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」をご確認ください。	☐ 1号 保育士資格 ☐ 2号 社会福祉士資格 ☐ 3号 高校等卒業で、2年以上児童福祉事業に従事 ☐ 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格 ☐ (2号+4号 社会福祉士の資格を持ち、且つ教諭資格を持つ) ☐ 5号 大学で所定の学科を修めて卒業 ☐ 6号 大学で所定の学科において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可 ☐ 7号 大学院で所定の研究科を修めて卒業 ☐ 8号 外国の大学で所定の学科を修めて卒業 ☐ 9号 高校等卒業で、2年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事 ☐ 10号 5年以上放課後児童健全育成事業に従事 ☐ ☆ 前年度一部科目修了者 ※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学			
免除を申請する科目 ※免除を申請する科目欄に○を付けてください。	1号(保育士)	2号(社会福祉士)	4号(教諭)	
科目④こどもの発達理解				
科目⑤児童期(6歳~12歳)の生活と発達				
科目⑥障害のあるこどもの理解				
科目⑦特に配慮を必要とするこどもの理解				

※ 本申込書に添付する書類 ①受講資格確認書類 ②戸籍抄本 (①の内容に変更がある場合)

所 属 ※予定含む	クラブ名	
	所在地	〒
	連絡先	

本申込書に記載していただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関する事に使用するほか、こども家庭庁への認定資格者情報の報告、都道府県間の相互の利用および市町村への提供のために使用します。

◎奈良県から県内市町村へ放課後児童支援員認定資格研修名簿を提供すること、および県内市町村から認定資格研修修了者に対して、支援員募集等に関する案内・連絡を行うことに【 同意する・同意しない 】

(いずれかを○で囲ってください)